

兵庫県老連役員交代がありました

兵庫県老人クラブ連合会では、ブロック老人クラブ連絡協議会および市町老人クラブ連合会の役員交代に伴い、次の方々が平成30年5月31日付で副会長、理事および監事に就任されました。

なお、任期は前任者の残任期間となり、副会長および理事は平成31年5月の定時評議員会まで、監事は平成33年5月の定時評議員会までです。

県老連役員職名	氏名	市町老連役員職名
副会長	田畑 勉	豊岡市老人クラブ連合会会長
理事	丸山 敏勝	三田市老人クラブ連合会会長
理事	藤岡 修	福崎町老人クラブ連合会会長
理事	木村 幸雄	上郡町老年クラブ連合会会長
理事	羽田登喜雄	篠山市老人クラブ連合会会長
監事	伊澤 健	朝来市老人クラブ連合会会長



グループ討議の様子

7月10日と11日の両日、舞子ビラ神戸（緑風館）で市町老連会長研修会を開催。各市町老連から会長ほか36名が参加しました。

一日目は、県老連の小前専務理事兼事務局長から「老人クラブの現状および県老連の組織および取り組み」の課題提起を報告

平成30年度 市町老人クラブ連合会会長研修会



老連活動の活発化へ向けて積極的な討論展開

二日目は、いきいきクラブ体操でスタートし、兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課企画調整班長の北條龍作氏による行政説明や（公財）兵庫県生きが創設協理理事長の柳瀬厚子氏の「男女共同参画社会の実現に向けてー老人クラブへの期待ー」と題した講演が行われました。

「単位クラブが休止・廃止にならないためにすべきこと」をテーマに6つのグループに分かれ、それぞれの悩みや意見などを発表、討議が行われ、熱心に課題に挑みました。その後全体会、懇親会と続き一日目は終了。

高砂市老連の増田賢藏会長、加東市老連の福島俊夫会長らによる事例発表が行われました。午後は喫緊の課題「単位クラブが休止・廃止にならないためにすべきこと」をテーマに6つのグループに分かれ、それぞれの悩みや意見などを発表、討議が行われ、熱心に課題に挑みました。その後全体会、懇親会と続き一日目は終了。



北條 龍作氏による行政説明(左)と柳瀬 厚子氏による講演(右)

平成30年度 市町老人クラブ連合会 女性・若手リーダー研修会



東播磨・北播磨・淡路ブロックの様子

若手の皆さんの枠にとらわれない発想で、老人クラブ活動のさらなる活性化を図るために毎年開催の研修会は、女性・

7月から9月にかけて、平成30年度の市町老人クラブ連合会女性・若手リーダー研修会を、4ブロックで開催しました。この研修会は、女性・



女性・若手の意見でクラブの課題解決の糸口を!

7月17日 東播磨・北播磨・淡路ブロック 加古川市
7月20日 中播磨・西播磨ブロック たつの市
7月24日 但馬・丹波ブロック 養父市
9月10日 阪神南・阪神北ブロック 伊丹市



阪神南・阪神北ブロックの様子

しているものです。進行役のファシリテーターとして兵庫県子ども会連合会事務局長の浅見真一氏を迎え、オリエンテーションなども交えながら、「わたしたちの老人クラブの課題を探ろう!」をテーマに「地域福祉の充実」「健康づくりの増進」などについて受講者がグループ討議を行いました。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています
